



『第6回健康寿命をのばそう！アワード』において ユニーの取り組みが「厚生労働大臣 優秀賞」を受賞！

ユニー株式会社（本社：愛知県稲沢市、代表取締役社長：佐古 則男）は、厚生労働省スマート・ライフ・プロジェクト※¹が主催する『第6回健康寿命をのばそう！アワード※²』の生活習慣病予防分野において、企業部門で厚生労働大臣 優秀賞を受賞しました。

当社は、「スーパーの店頭から減塩を発信」をコンセプトに、商品開発を起点とした多方面と協業するさまざまな減塩の取り組みを実施してまいりました。中でも、プライベートブランド商品として「美味しい」をテーマに減塩食品を開発・販売し、日本高血圧学会減塩委員会主催の「JSH減塩食品アワード」で3年連続金賞を受賞しています。

毎月17日の「減塩の日」に減塩商品を中心とした売込みに注力し、売場の料理提案コーナーで減塩調理や商品の紹介を行いながら、食生活の改善に繋がる啓発活動をしています。従業員への取り組みとして、健康診断での減塩啓発や特定保健指導での自社減塩商品を活用した食事指導などを実施しています。また、地域との取り組みでは食品メーカーと連携し、市民参加の健康イベント等を積極的に実施し連携を深めています。

今回の受賞は、総合小売業の立場で減塩に関する生活習慣病予防の啓発や健康増進のための取り組みが高く評価されたものです。今後も更なる健康に配慮した商品開発に取り組み、日本人の健康寿命の延伸に貢献できる商品・提案を店頭起点で発信してまいります。

※¹「スマート・ライフ・プロジェクト」は、

「健康寿命をのばしましょう。」をスローガンに、国民全体が人生の最後まで元気に健康で 楽しく毎日が送れることを目標とした厚生労働省の国民運動です。

※²「健康寿命をのばそう！アワード」の概要

厚生労働省が推進する「スマート・ライフ・プロジェクト」が掲げるテーマ（適度な運動、適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診率向上）を中心に、企業・団体・自治体等において、健康増進・生活習慣病予防への健康に資する優れた啓発・取組活動の奨励・普及を図ることを目的とした表彰制度です。

《表彰式について》

- 日時 平成29年11月13日（月）
11：00～17：30
- 会場 ベクトルスタジオ
（東京都港区赤坂4-15-1 18F）
- 表彰名 第6回健康寿命をのばそう！アワード
《生活習慣病予防分野》
厚生労働大臣 優秀賞（企業部門）



加藤勝信厚生労働大臣（左）
ユニー（株）社長佐古則男

【ご参考】

«ユニーの取り組み»

■ 美味しい減塩食品の開発、販売

- ・従来、美味しくないとされてきた減塩食品をプライベートブランド商品として「美味しい」をテーマに開発・販売し、発売アイテムは47アイテム、協力企業は16社に及ぶ。(2017年8月現在)
- ・その中でも35アイテムは、日本高血圧学会減塩委員会の紹介する減塩食品リストにも掲載され、リスト掲載アイテムから年に1度選ばれる減塩食品アワードに3年連続の受賞を果たし、各方面で注目を浴びています。
- ・「減塩の日」制定以降、毎月15、16日に健康商品を売り込む企画を実施し、PBの減塩商品を中心に注力しています。
- ・「減塩の日」の毎月17日に料理提案コーナーで減塩調理や商品の紹介を行い、1,500人を超えるお客様に啓発しています。



「減塩の日」の売場の様子

■ 減塩開発商品の販売状況と相対的減塩量

- ・2014年に減塩商品の開発・販売を始めてから2017年8月までの販売数量は5,826,000個、販売金額は9億6,850万円、相対的減塩量は18.5トンの実績を残しました。
(販売実績は36アイテム対象)
- ・減塩開発商品では小売業において最大級のアイテム数を売場で展開しています。
- ・加工食品を中心に開発を進め、販売数量や販売金額は毎年前年比200%以上と伸ばしています。

■ 関係各所と連携

- ・従業員の健康を目的に、健康保険組合・福利厚生団体・本社人事部を巻き込み健康診断での減塩啓発や特定保健指導での自社減塩商品を活用した食事指導などを実施しています。
- ・行政との連携で減塩食品を活用した取り組みを積極的に行い、店舗のある行政や保健所の課題解決のため、食品売場に減塩コーナーの設置等を進めています。
- ・本社所在地の稲沢市との取り組みでは、ユニー・健康保険組合に加え、食品メーカー・協会健保も参加し、減塩をキーワードに様々な団体が協働する健康イベントを実施し3,300人を超える市民に参加していただきました。